

平成30年度事業報告

1 事業の成果

(1) 助産所事業

昨年、一昨年は転院者が多く、それに比べると、今年は転院者こそ少なかったものの、分娩希望者数そのものが半減し、その結果分娩件数は過去最低となってしまいました。

(2) 産前・産後支援事業

千葉市の産後ケア事業の委託を受けて、助産師の産後訪問を引き続き行いました。産後支援者向けの研修会を3回開催しました。また産前産後支援者ネットワークの話し合いを定期的で開催し、産前産後支援を行っている他の団体や個人と情報や意見の交換を行いました。

(3) 出産育児、教育、食、健康に関する情報・サービスの提供事業

引き続きホームページ、ブログ、フェイスブック等を使って情報の発信を行いました。また登録されている方に、イベントのお知らせのメールマガジンを月に1回のペースで配信しました。会報は年6回奇数月に発行しました。

(4) 出産育児、教育、食、健康に関する書籍、物品、食品等の販売事業

玄米発酵食品や薬草茶、健康食品、無添加化粧品等の販売を行いました。

(5) 市民が集い交流する場の提供、および飲食物の提供事業

なのはな生活協同組合とのコラボレーション企画としておしゃべりカフェを3回開催しました。正月にお産バーを開催し、会員や一般の方と交流しました。その他若草助産院の施設を開放してイベント会場として利用していただきました。

(6) イベント・講座の開催および講師の派遣事業

- ・ 学習会として、お手当サークル（13回）、食育講座（4回）を開催しました。
- ・ 料理教室では、若草ご飯の会と味噌作りの会を開催し、延べ53人が参加しました。また11月の千葉市男女共同参画センターまつりで料理教室「手軽に発酵食品を楽しもう」を開催しました。
- ・ 12月の千葉市生涯学習センターのまなびフェスタでは一般の女性を対象とした「簡単お手当で骨盤調整とリラックス」を開催し、20代から80代までの女性15名が参加しました。
- ・ 講師派遣では、子育て支援館の母乳育児講座や職員向けの講座、保育園や子育て支援団体の講座を行いました。

2 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施日	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数
助産所事業	妊婦健診、分娩、各種保健指導	通年	若草助産院	10人	妊産婦および乳幼児、女性
産前・産後支援事業	産後支援者向け研修会	5/25、6/7、11/1	市内公共施設等	3人	産前・産後支援者、一般10人
	千葉県産後ケア事業	72回	千葉市内	4人	産婦延べ72人
	産後ヘルパー訪問	1回	市内	1人	産婦等延べ1人
	産前産後支援者ネットワーク	7回	若草助産院	2人	支援者、一般延べ34人
出産育児、教育、食、健康に関する情報・サービスの提供事業	ホームページ、SNS等による情報の提供	通年	事務所他	3人	-
出産育児、教育、食、健康に関する書籍、物品、食品等の販売事業	健康、および生活の向上に寄与する物品等の普及を図る	通年	若草助産院他	6人	-
市民が集い交流する場の提供、および飲食物の提供事業	おしゃべりカフェ	3回	若草助産院	3人	千葉県周辺の市民23人
	お産バー	1/3	若草助産院	3人	一般7人
	イベント会場の提供	5回	若草助産院	2人	千葉県周辺の市民11人
イベント・講座の開催および講師の派遣事業	学習会の開催	25回	若草助産院他	6人	千葉県周辺の市民90人
	料理教室の開催	13回	若草助産院、市内公共施設	4人	千葉県周辺の市民57人
	講師の派遣	3回	千葉県周辺	1人	-